

津

波・地震に備え、地域防災力を高めた
市総合防災訓練

11月18日、白浜小学校で市総合防災訓練が行われました。この訓練は東海・東南海・南海の3連動巨大地震を想定して行われ、市や県、市民、ボランティア団体、地元企業など約1,500人が参加しました。

会場では白浜小学校児童が前日夜から宿泊する避難所宿泊体験訓練をはじめ、校舎屋上からヘリコプターで救出する空中救出訓練、市民・消防職員による倒壊家屋からの救出訓練などが実践しながらに繰り広げられました。そのほか、心肺蘇生訓練や応急救護訓練、津波避難シェルター体験、地震体験などさまざまな訓練も行われ、参加者は真剣な表情で取り組み、防災意識を高めていました。



紅

葉に彩られた旧糟谷邸を
吉良あないびとの会がガイド

11月中の日曜日、ボランティアガイド「吉良あないびとの会」が旧糟谷邸のガイドを行いました。県の文化財に指定されている旧糟谷邸は、豪農・豪商であった糟谷縫右衛門の屋敷。江戸中期に建てられた主屋や長屋門、土蔵などが4,500㎡の敷地に立ち並んでいます。

18日には岐阜市や岡崎市などからグループが訪れ、あないびとの解説に耳を傾けていました。吉良あないびとの会は、毎年5月中の日曜日には金蓮寺弥陀堂を、11月中の日曜日には旧糟谷邸をガイドしています。あないびとに導かれて郷土の貴重な文化財を巡ってみてはいかがでしょうか。



大

好きなぬいぐるみが図書館でお泊り
ぬいぐるみおとまり会

11月25日、一色学びの館でぬいぐるみおとまり会が開催されました。「ぬいぐるみだけが図書館に泊まる」というユニークなイベントで、大切なぬいぐるみと一緒に参加した子どもたちは、始めに絵本の読み



聞かせなどを楽しみました。そして、いよいよここからがおとまり会。図書館で4泊5日を過ごすぬいぐるみに、子どもたちは優しく毛布をかけて寝かせていました。中には肌身離さず暮ら

してきたぬいぐるみとの別れに、寂しくて泣き出してしまう子も！4日後、お迎えに来た子どもたちは、当たり前のように一緒にいることの幸せを実感し、みんなちょっぴり大人になったようでした。



11/16 山本眞輔彫刻展
~25

市役所一色支所で行われ、『いのちの環』や『生流転』など36点の作品が展示されました。



11/21 横須賀保育園で動物ふれあい広場

ポニーやヤギ、ウサギたちが園庭に集合。園児たちは動物たちとふれあうたびに歓声を上げていました。



12/1 市文化事業「なごみーず アコースティックナイト」



文化会館で開催され、『あなただけを』や『なごり雪』、『木綿のハンカチーフ』など数々のヒット曲が披露されました。

12/1・2 第41回諸流総合いけ花展

文化会館で開催され、市内を中心に7流派273瓶、色とりどりの作品が出瓶されました。



12/2 ごみ減量とリサイクルの推進環境Wave21

ホワイトウェイブ21・リサイクルプラザで開催され、子どもたちは環境かるたなどで、楽しみながら学んでいました。



今月の表紙

愛知県市町村対抗駅伝競走大会の西尾市チームの様子です。ゴール後、選手とスタッフが自然と輪になり、記録更新に喜びを爆発させていました。

この結果のように、さらに良い西尾市、輝く西尾市となる1年にしたいものです。

編集 雑記

明けましておめでとうございます。今年も広報にしておをよろしく願います。年が明けると気持ちも改まり、今年こそは！と何か目標を立てたくになります。皆さんは新年の抱負や目標を立てていますか？私の目標は年々緩やかに大きくなっているお腹。気付いたらメタボになった、ぽっこりお腹をスリムなお腹に戻すことです。「言うは易し行は難し」にならないよう、正月から即実行。手始めに私の大好物、お餅の食べる量を減らします。できるかなあ？（ヒデ）

5

位入賞！
愛知県市町村対抗駅伝競走大会



12月1日、第7回愛知県市町村対抗駅伝競走大会が愛・地球博記念公園（長久手町）で開催されました。

小・中学生、高校生、大学生、社会人の選手がたすきをつなぎ、西尾市チームは9区間29.4kmを1時間33分9秒で走りました。6区小学生男子の堀大輝くん（鶴城小学校6年生）が区間賞となる好走を見せるなど、前回大会の7位を更新し、過去最高位となる5位でゴールしました。



新

春を華やかに迎えよう
講座でお正月を飾る寄せ植え作り



12月8日、福地ふれあいセンターでグリーン講座「お正月を飾る寄せ植えを作ろう」が開催されました。玄関先や庭に置いて華やかな正月飾りを作るこの講座は毎年大人気で、今回は41人も市民が参加。マンリョウやマツ、ガーデンシクラメン、ハボタン、ビオラ、シチフクナンテン、ヤブコウジなど9種類の樹木や草花を使用し、講師の作品を見本に、大きな鉢に植えていました。

一つ一つ、全体のバランスを考えながら植えていく参加者の目はみんな真剣。一抱えもある、色とりどりの豪華な作品が出来上がると、「早く自宅に飾りたい」と顔をほころばせていました。

